

東北日日新聞

本紙一月三十一日
郵税三割二厘
印刷部
電話
石城郡
平野町
白銀町
新田町
日新町
電話
九三三

社説

新經濟政策の是非

緊縮政策が、表看板とした豫算となり、各種施設事業のくり延べ、停止、留保といろ／＼の姿となつて國家に現はれた。その結果が失業者の増加に國民全体への消費節約の御振れ出し、家庭から街頭へまで、不景氣がうよ／＼してゐる。緊縮まことに賛成であり節約亦以て適宜の次第であるとするも、金解禁の準備としての管であつたものが、既に金解禁となり、民政黨がその抱負ある政策を實行して居るのであるから、少しは財界の建直しも、生氣もあつて宜しい筈であるが、國民の下層階級のみでなく中層までも、その生活經濟が暗影を帯び、不安な状態におかれてゐる。最少しの忍従が必要だといふのであるが、果して現政府要路にある人達がいふが如く、やがては明るい世相になるであらうか、そして亦、そんな自信があるであらうか。貴族院における濱口首相の言に盲従するならば、個人としても、國

家としても、經濟不安から救はれることにならうか。藤村男への答辨には財界の前途は悲觀の要がないであらう。然し國民の緊張を條件とする。亦、政府は廣い意味での産業合理化と、國産品の愛用を以て新經濟政策とする考へである。日本が歐洲戰亂に連座して、どし／＼金貨が飛込んで來て短命な財界の膨張があつた。その時浮いた／＼の成金といふじゆく語さへ創作して有頂天とつた。各種の生産事業が、毎日々々林のそのの観があるやうに亂立した。その整理時代である所の最後的一幕が現局の世相それではなからうか。その外に、政黨が黨勢擴張のために設立した一千に近い銀行の亂立と、無暴にも黨利黨略貸附の結果は、破産、瓦礫、没落となつたのである。殊に政黨が、資本家に対する積極的の保護が、一平町縣立警城中學校創立三週年記念祝賀式は五日品並に郡内各小學校児童の間に於て成績品展覽會、郡下小學校者協議會は四日夜平町役場印を了したので縣へ陳情書を送達した

の破滅、農村の行き詰りを生じたのである。没落しなくてはならないやうな都合の根本原理を探究せずしては、決してどんな政さくでも救濟が出来ないであらう。亂調子な時代直後の整理の機を永遠に逃がして仕舞つたことを知つてもが

交錯した悪因果の政黨校は第一豫選から断然リ一の關係にとらはれてゐる。爲めにのみ、現實の不安勝した暗陰、驚怖時代を出現したのである。濱口君が、苦しまぎれに案出した合理化、國産品愛用といふ、新政さくで救濟されるやうな時代が救濟されなくなつてゐる。政黨が、根本的に没落して出直して来るにあらざれば、舌の尖端で製造する政さくは無用となるであらうし、國家は依然として救はれないであらう

第一期電話料完納者僅か五割弱

残りは全部通話停止

此の不成績に平局も了然
平局では電話加入者六百七十一日並に二日まで納入し十二名に對し去月三十日迄のものを合して漸く四百五十名納入する第一期分電話料の内外に過ぎず残り二百二十名納入通知を去月二十日納入除名は遂に通話停止を食つ者にそれ／＼發したが經濟に現在百餘に減じてゐるが左の諸氏に決定したものの如くである
▲民政派 馬上政二、小野徳治、國井忠太
▲政友派 小野晋平、小野務平、立花雄七、岡山繁喜、松本徳次郎、野崎正太郎
▲平町各派 協定あやぶまる

警中三十五年創立記念祝賀會

勤續教諭其の他表彰

式後リレー競走は平優勝
平町縣立警城中學校創立三週年記念祝賀式は五日品並に郡内各小學校児童の間に於て成績品展覽會、郡下小學校者協議會は四日夜平町役場印を了したので縣へ陳情書を送達した

小名濱町に於ける家賃賃貸いふ事になり候補者名持平町の家賃賃貸委員選舉に價格調査員選舉は昨五日夜ち寄りの協議會は六日午後長小次郎氏が出席する事に小名濱町役場に開き競走をふ事になつたが各派共三名あげた

小名濱町の家調委員選舉協議

全然無競走で定員を推す事に決定の模様

平で一名立候補
石城郡湯本町若松修助氏は來る十一日執行される家賃調査員選舉に出馬する事に平町一丁目十號陶器屋森田一方から去月十日平署で血二種が有毒鉛を含有してゐるのを發見縣衛生課に送致したのを検査の結果全く有毒のものとなつたが又四倉町新町佐藤五之助方より同様のものなる事發せられたが四倉署に命じた

新取引所許可の陳情書を縣へ提出

白銀町民が調印して町繁榮至上急許可して呉れと

平町白銀町に新設された鮮魚商組合の取引所は平魚市場とたい立して種々なる紛争を醸してゐるが地元白銀町は數日前から高橋、櫻井の二町議外組長が協議の結果「新取引所の設置は地元白銀町の繁榮至上急許可してもらひたい」といふ陳情書を縣當局に提出する事になりそれ／＼調印を求めたが六日午後一時まで百三十餘名の白銀區民の調印を了したので縣へ陳情書を送達した

湯本町の立候補

管内での皮切り

石城郡湯本町若松修助氏は來る十一日執行される家賃調査員選舉に出馬する事に平町一丁目十號陶器屋森田一方から去月十日平署で血二種が有毒鉛を含有してゐるのを發見縣衛生課に送致したのを検査の結果全く有毒のものとなつたが又四倉町新町佐藤五之助方より同様のものなる事發せられたが四倉署に命じた

有毒鉛の皿を押取

衛生課へ送致さる
平町一丁目十號陶器屋森田一方から去月十日平署で血二種が有毒鉛を含有してゐるのを發見縣衛生課に送致したのを検査の結果全く有毒のものとなつたが又四倉町新町佐藤五之助方より同様のものなる事發せられたが四倉署に命じた

密賣の密賣

誘拐されたと告訴
平町南町五〇飲食店藤澤リキ(三九)は同家の水仕藤田ケンが誘拐されたと平署へ訴へ出したが誘拐されたことは偽りて却つてケンに密賣をせしめたこと發覺四日から三日間の拘留に處された

窃盜捕はる

數軒を荒し廻つて
石城郡上遠野村木實宿三浦長松方で昨五日午後二時ころ仙臺市生れ當時住所不定岩松喜三(三三)外五名が車田三郎方屋人木内房吉(二一)帳中植田器員に踏込まれ一(二)は去る四日午後三時半網打蓋に逮捕された

荆妻鏡子儀葬送の際に遠路御會葬被下且御鄭重なる御香奠を賜り候段奉深謝候一々拜趨御禮申述可筈の處乍略儀紙上を以て御禮迄如斯御座候
昭和五年五月七日
石城郡平町四丁目四六六
市原卯太郎
外親 威一同

謹告
 今般婚儀内祝のため五月六日七日
 兩日間休業可致候
 御華客様に御不自由お掛け申譯無
 之候共何卒御諒察の程奉希上候

三井呉服店
 海岸線平町

おでん
 小料理
 支那そば
 ソーダ水
 生ビール
 西村通
 村人堂
 梅月

入浴時の快感を
「カクニ石鹼」で
 品質純良
 価格低廉
 心地良いわ立ち優雅な香
一金十銭
 平町四丁目
ツルヤ
 電一四〇

漆器の御用命は
是非和久井屋へ……
電話四〇五

**御婚禮の御寫眞は
 中島寫眞館**
 御見合の御寫眞は

◆現代醫藥界ノ驚異
 飲マズニ治ルコリサ浸透療法
 肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥
 外用 コリサ
 ◎論より證據百聞一見に不如
 醫學博士・内野先生實驗 醫師：吉松先生發見
 定價 金四拾五錢、金九拾錢 送料 内地十二錢
 一特大瓶醫家用：二圓七十錢 海外四五錢
 平町一丁目
大平屋藥舖
 電話六四二番
 回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込あれ
 試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す
 大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部

特賣
 たひら正宗 福島縣清酒品評會
 一等賞受領
花春 同優等賞受領
 塩屋最上醬油釀造元
山崎合名會社
 平町土橋 電話一〇番 二七番
 東京上野車坂四三
東京支店
 電話下谷五七二二番

**淋病と消渴に
 濟淋**
 と云ふ最新藥の服用をお勧め
 致します 胃腸を害さず
 きつめの良き事すでに服藥者
 の言によりか明です
 四日分金壹圓 八日分金壹圓
水野藥局
 平町一丁目

創業廣告

今般時代の趨勢に鑑み合資會社高橋
 商會を創業いたし左記營業種目に依
 り親切第一主義を以て營業致す事
 相成り候間何卒御利用御用命の程御
 願ひ申上候
 營業種目
**燃料、木材
 金融、仲立**
 平町白銀町一
高橋商會
 電話六三八番
 代表者 **高橋龜松**

アイギ
 レンコート
 セビロ三ツ組
 ザーシ通學服
 トンビモチリ
 ゴム引マント
正札堂
 平町停車場通り
 電話四三六番

初夏サロンの新裝
四月拾日ヨリ
 樽詰生ビール並ニタンク入ソーダ
 水の用意が出来ました
 ソーダファンテン 設備完成
 カップ一杯 十五錢
 ショッキ一杯 五十錢
 ドーゾ散歩がてらに御來店を
 平町字田町通り
サロンの公休日は毎月第三日曜
 電三五二番

**耳鼻咽喉科専門
 氣管食道科**
 平町南町
大和田醫院
 電話一七〇番
 入院隨意 (自炊の便あり)

趣味と滋養強壯の
乳酸菌飲料
「ホシラクゲン」
 朝の一杯は頭腦を明晰ならしめ
 晝の一杯は活動の根源となり
 夕の一杯は疲勞回復、一夢の和樂となる
 ▲胃腸の障々下痢には極めて偉効あり
 絶対類似品の追隨を許さず
 大ビン一本 金一圓四十錢
 中ビン一本 金七十五錢
 試用ビン一本 金十錢
 平町三丁目
ホシチエンストア
 電話四二九番

別府温泉より生れた
の靈藥
溫泉エキス
 定價 壹圓 五拾錢
 (一名あんないらず)
 ◎皆様是非お試し下さいませ
 此外用溫泉エキスは今迄且つて世の中に無かつた
神秘的の妙藥であります連續使用しまして
 も副作用がありませんの効力が確實な事とは他
 藥品のひではありません
 △萬病に靈効ある別府礦水
 定價中瓶一圓 徳用一升瓶三圓
 平町五丁目
山野邊藥局
 一手販賣店 山野邊藥局
 一、藥事衛生の相談は弊局へ
 一、仁丹體溫計フエバー體溫計特約店